

平成 25 年 6 月 21 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称： 浜松 匠んち

グループの名称： 天竜T.S.匠の会 天竜みさくぼ研究会

平成24年度

採択グループ番号：

(平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません)

(グループ代表者)

代表者名： 山下 晋一 代表者印

代表者所属先： ころろ現代民家研究所 株式会社

代表者構成員番号： V-1 VI-3

代表者住所： 静岡県菊川市川上1476

電話番号： 0537287040

(グループ事務局)

事務局事業者名： ころろ現代民家研究所 株式会社

事務局構成員番号： V-1 VI-3

事務局担当者名： 服部 香澄 印

事務局郵便番号： 439-0006

事務局住所： 静岡県菊川市堀之内408-3

事務局電話番号： 0537287040

事務局FAX： 0537287041

事務局担当者E-mail: hk_minken@kvp.biglobe.ne.jp

※ 平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点がかかるように(文字の色を変更する、下線を引く等)記載して下さい。

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称(必須)	浜松 匠んち		
2. グループの名称(必須)	天竜T.S.匠の会 天竜みさくぼ研究会		
3. 地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県西部 主に天竜川・大井川流域		
4. 結成年月(必須)	平成20年4月8日		
5. グループ代表者名(必須)	山下 晋一		
6. グループ代表者の所属先(必須)	こころ現代民家研究所 株式会社		
7. グループ代表者の構成員番号(必須)	V-1 VI-3		
8. グループ代表者所在地(必須)	静岡県菊川市川上1476		
9. グループ代表者電話番号(必須)	0537287040		
10. グループ事務局事業者名(必須)	こころ現代民家研究所 株式会社		
11. グループ事務局の構成員番号(必須)	V-1 VI-3		
12. グループ事務局担当者名(必須)	服部 香澄		
13. グループ事務局郵便番号(必須)	439-0006		
14. グループ事務局所在地(必須)	静岡県菊川市堀之内408-3		
15. グループ事務局電話番号(必須)	0537287040		
16. グループ事務局FAX番号(必須)	0537287041		
17. グループ事務局担当者E-mail(必須)	hk_minken@kvp.biglobe.ne.jp		
(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。			
I. 原木供給	1	/	
II. 製材・集成材製造・合板製造	2		
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	2		
IV. プレカット	1		
V. 設計	3		
VI. 施工	9		
VII. 木材を扱わない流通	1		
VIII. I～VII以外の業種			
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称
	天竜杉材・天竜桧材	静岡県北部	静岡県産材証明制度
	梁材	全国	合法木材証明制度
B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等 (必須)	地域型住宅の供給予定戸数	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	うち長期優良住宅	10戸	10戸
	地域型住宅による地域材使用予定	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	うち長期優良住宅分	150㎡	150㎡
本補助金を活用して、グループ内の施工各社が概ね1戸以上の地域産長期優良住宅の建設を目指す。本グループ運営の趣旨として全戸を長期優良住宅とする。			
戸建て住宅一戸当たりの15㎡の地域産材を利用することにより			
C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	グループ内の施工各社が概ね1戸の地域産長期優良住宅の建設を目指す。		
D. 平成24年度の執行状況 (H24年度採択グループのみ必須)	採択戸数 注4	交付申請件数	完了実績見込み
	戸	戸	竣工済 竣工予定
	戸	戸	戸 戸

注1)代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。例:株式会社〇(株)×

注2)郵便番号は、ハイフンありで半角入力 例:123-4567

注3)電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力 例:0123456789

注4)採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績
I. 原木供給					構成員数:	1	地域材(丸太)供給量(m ³)
22	I-1	榊原商店		431-3301	浜松市天竜区横川2670-2	0539240140	3,200 m ³
	I-2						m ³
	I-3						m ³
	I-4						m ³
	I-5						m ³
	I-6						m ³
	I-7						m ³
	I-8						m ³
	I-9						m ³
	I-10						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³
	I-						m ³

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIに記載してください。

※) 国有林から原木を調達する場合など、原木供給事業者名を特定できない(グループ構成員として記載できない)が、地域材の調達手続きが明確な場合は、その旨を任意様式において説明してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> II. 製材・集成材製造・合板製造

<様式 2-2・II >

注1		注2			注3		平成24年(1月～12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	生産量	うち該地域材
II. 製材・集成材製造・合板製造					構成員数:	2		
22	II - 1	天竜T. Sドライブシステム協同組合		431-4101	浜松市天竜区水窪町奥領家3818-11	0539872864	1,485 m ³	1,485 m ³
22	II - 2	マルモ森下材木店		431-2201	浜松市北区引佐町東久留女木58-1	0535450926	200 m ³	200 m ³
	II - 3						m ³	m ³
	II - 4						m ³	m ³
	II - 5						m ³	m ³
	II - 6						m ³	m ³
	II - 7						m ³	m ³
	II - 8						m ³	m ³
	II - 9						m ³	m ³
	II - 10						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
 ※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1		注2			注3			
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績	
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)					構成員数:	2	木材供給量	うち該当地域材
22	Ⅲ-1	株式会社ナカモク		437-1604	御前崎市佐倉4680-56	0537852041	400 m ³	100 m ³
22	Ⅲ-2	株式会社新栄		433-8104	浜松市北区東三方町504	0534382204	300 m ³	80 m ³
	Ⅲ-3						m ³	m ³
	Ⅲ-4						m ³	m ³
	Ⅲ-5						m ³	m ³
	Ⅲ-6						m ³	m ³
	Ⅲ-7						m ³	m ³
	Ⅲ-8						m ³	m ³
	Ⅲ-9						m ³	m ³
	Ⅲ-10						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ…)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ…)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> IV. プレカット

<様式 2-2・IV>

注1 県 番号	注2 構成員 番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	注3 電話番号	平成24年(1月～12月)実績	
IV. プレカット							構成員数:	1	プレカット戸数	うち長期優良住宅
9	IV	-	1	ハイビック株式会社		323-0017	小山市飯塚1728	0285253811	6,608 戸	50 戸
	IV	-	2						戸	戸
	IV	-	3						戸	戸
	IV	-	4						戸	戸
	IV	-	5						戸	戸
	IV	-	6						戸	戸
	IV	-	7						戸	戸
	IV	-	8						戸	戸
	IV	-	9						戸	戸
	IV	-	10						戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸
	IV	-							戸	戸

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- ※) 業種(I、II…)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) 業種(I、II…)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> V. 設計

<様式 2-2・V>

注1		注2			注3		平成24年(1月～12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
V. 設計						構成員数:	3	
22	V-1	こころ現代民家研究所株式会社		437-1503	菊川市川上1476	0537287040	7戸	0戸
22	V-2	エムエスデザイン設計一級建築士事務所		434-0045	浜松市浜北区内野台4-7-8	0535867670	4戸	0戸
22	V-3	ウッドテックサービス二級建築士事務所		431-3101	浜松市東区豊町2121	0534353360	3戸	1戸
	V-4						戸	戸
	V-5						戸	戸
	V-6						戸	戸
	V-7						戸	戸
	V-8						戸	戸
	V-9						戸	戸
	V-10						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- ※) 業種(I、II…)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) 業種(I、II…)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> VI. 施工

注1		注2			注3		注4				注5	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績				補助金の活用実績	被災地に該当
VI. 施工 (元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5～10事業者程度以上)					構成員数:	9	元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		○	○
							H24年実績	直近3年平均	H24年実績	直近3年平均		
22	VI-1	有限会社遠山建設		434-0017	浜松市浜北区豊保286-11	0535883062	5戸	3戸	0戸	0戸		
22	VI-2	渋谷建築		431-3111	浜松市東区中郡町1426	0534331224	2戸	2戸	0戸	1戸	○	
22	VI-3	こころ現代民家研究所株式会社		437-1503	菊川市川上1476	0537287040	1戸	2戸	0戸	0戸		
22	VI-4	ヒコ建築工房		434-0004	浜松市浜北区宮口1829-1	0535823231	1戸	2戸	0戸	0戸		
22	VI-5	株式会社プラスアート		438-0113	磐田市新開262	0539622331	1戸	1戸	0戸	0戸		
22	VI-6	有限会社トヤマ		431-1424	浜松市北区三ヶ日町下尾奈976-1	0535240305	0戸	2戸	0戸	0戸		
22	VI-7	鈴木建築		431-3104	浜松市東区貴平町字中ノ宮366-1	0534350366	1戸	0戸	0戸	0戸		
22	VI-8	左宮屋本多		433-8117	浜松市中区高丘東4-39-14	0534370252	0戸	0戸	0戸	0戸		
22	VI-9	ウッドテックサービス二級建築士事務所		431-3101	浜松市東区豊町2121	0534353360	0戸	0戸	0戸	0戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注4) 過去に地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。
- 注5) ※「被災地」については、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。
参照：内閣府HP (<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) VI. 施工については、所在地は本社の情報、戸数については支社や営業所等を含む会社全体の戸数を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> VII. 木材を扱わない流通

<様式 2-2-VII>

注1		注2			注3		
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
VII. 木材を扱わない流通					構成員数: 1		
22	VII-1	株式会社ナカモク		437-1604	御前崎市佐倉4680-56	0537852041	
	VII-2						
	VII-3						
	VII-4						
	VII-5						
	VII-6						
	VII-7						
	VII-8						
	VII-9						
	VII-10						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- ※) 業種(I、II…)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) 業種(I、II…)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1

注2

注3

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
VIII.					構成員数:	0	
	VIII-1						
	VIII-2						
	VIII-3						
	VIII-4						
	VIII-5						
	VIII-6						
	VIII-7						
	VIII-8						
	VIII-9						
	VIII-10						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:0000000000)

- ※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 浜松 匠んち	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県西部 主に天竜川・大井川流域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 天竜T.S.匠の会 天竜みさくぼ研究会	(結成年月) 平成20年4月8日
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 - 0 - 0	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ア. 特徴あるブランド化の目標設定 (必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【地域型住宅「天竜杉・ヒノキ活用住宅「浜松 匠ん家」】の取り組み

■背景
 ○当会は浜松市北部～長野県境の「水窪(みさくぼ)地域」の山間地出身の若手林業家、レストラン経営者、農家など、地域振興研究会の住宅部会であり、様々な地域イベントや勉強会を定期開催している。(取材記事別添)。「地域産の良質な産品を買おう」とする運動の一環として、地域産材を活用した住まいづくりを広げる。活動を加速すべく強力な地域商材として、このブランド化された長期優良住宅を提案したい。
 ○次世代民家「浜松 匠んち」の商品開発を行い、標準設計図と標準仕様書、使用部材・意匠イメージ画像、営業資料を会員で共有して施主営業を行う。

■「浜松 匠んち」の特徴
 ○浜松地域は昔から祭りが盛んな地域で地域棟梁には手仕事の「祭り神輿」を競い合う伝統が受け継がれている。地域には丁寧に高品質な住宅を受け入れる素地がある。また、若年大工衆に地域の木工技術、指物師に木工技術を伝承できる住宅づくりを行う。
 ○構造材を現わし、のみ・鉋を丁寧に使う手仕事住宅を大切に供給するが、ローコスト顧客には、落とし込み壁方式「板倉構法」による木板現し構法で合理化し対応する。デザインルールは「地域民家の再生」とし、基本プランを会員で共有し現代の自然素材住宅を供給する。
 ○左官漆喰塗や土壁をよみがえらせ、昔ながらの伊豆石壁や遠州綿の建築インテリア化など、地域の継承デザインを盛り込む。
 ○東海地震の危険性が30年来叫ばれる地域柄、耐震性に対する施主意識が高い。長期優良住宅の構造等級2を明示する。
 ○降水量が日本一少なく日射量が多いことから、15年程前よりパッシブエネルギー活用の事業化が最も進んだ地域で、地元企業で熱電ハイブリッド研究が行われている。今後、太陽電熱利用や蓄電池、燃料電池など三電池HEMS制御のスマートハウス化の流れも取り込んでいきたい。
 ○特徴として構造材には「葉枯らし天然乾燥」の杉・ヒノキを使用する。この地域産材は材1本毎バーコードでトレーサビリティ管理がなされ、生育位置、材齢、生産者までを明示可能。出荷までに1年以上の乾燥工程を経ている。人工乾燥材に比して色と香りがよく、赤身主体で釘引き抜き強度が高い特徴がある。地域木材を地域内で最終製品に加工し直販する取り組みにより、長年、材を育てた山主に優れた立木価格で還元したい。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等(性能や地域性等)における共通ルール (任意)	○色香が良く、履歴管理された天然乾燥木材を使用。 ○無理のない構造グリッドでソフトを用い壁量計算し、安全に等級2の構造設計を行う。地盤調査結果を確認。	事前に設計図書を事務局が確認、設計会員と意匠・構造・使用材料の打ち合わせを行う。 事前に設計図書にて、設計事務所である事務局が総合的に安全性の検討を行う。

イ. 効率的で持続性のある住宅生産体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【住宅生産体制の整備と品質維持に向けた取り組み】

○施工会員間で若手大工育成の研修会を各社現場にて行う。
 ○原木供給、製材会員は既に一般に向けての伐採ツアー、植林イベントなどを定期開催している。バスツアーなどでは首都圏への顧客ファンづくり、観光促進、移住定住者、都市出身者の山仕事へのターン就職紹介など複合的な効果を狙う。
 ○山の働き手確保に向けた天竜林業高校との教育支援イベントを行う。
 ○設計では地域の大学(主に静岡県立芸大と県立林業大学校)の建築学生に積極的にオープンデスクを呼びかける。実務インターンを通じて地域への興味を醸成し、次世代への認知普及に努める。

b.【住宅生産におけるグループの信頼性向上に資する取り組み】

○現状のWeb情報発信内容の充実、会員各社相互リンク、会員外リンク、SNSを用いた現状の発信を強化する。
 ○会員の物件の施工記録写真をWeb開示し、詳細に特徴を説明できるようにする。
 ○袋井・掛川市域は地盤が緩い地区が多いことから、第三者機関による地盤調査を行い、必要な地盤改良を行う。
 ○現場足場シート、確認板に長期優良住宅の表示と地域型ブランド名を掲げる。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール (任意)	無柱大空間をつくらぬ様、平面初期プランから基本図面チェックを行い安全な住まいをつくる CASBEE(戸建て 住まい)を用いて設計会員が評価を行う	設計会員である申請担当者に提出しチェックを受ける 自己評価書を事務局に提出

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。
 ※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。
 ※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 浜松 匠んち	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県西部 主に天竜川・大井川流域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 天竜T.S.匠の会 天竜みさくぼ研究会	(結成年月) 平成20年4月8日
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 - 0	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【グループで行う住まいの長期間の維持管理に関する取り組み】

- JBN発行の維持管理計画書・履歴管理サービス「いえもりかるて」を使用する。
- 顧客に対し会で自然素材住宅に即した「住まいのお手入れ手引き」小冊子を配布する。
- 月例会にて会員の既築建物についての補修内容を情報共有し建設済み建物の予防保全に活用する。
- 顧客と設計事務所が保管する設計図書にプレカット伏図を添付し、将来の建物の改変を容易に行えるようにする。
- 会員社共通の定期点検スケジュール表を作成する。(3ヶ月、6か月、1年、2年、5年、10年)
- 施工終了後顧客に対し維持管理と点検方法を説明する。また、自然素材の特異なメンテナンスについても説明する。

b.【グループ構成員の倒産時のバックアップ・独自の瑕疵担保ルール・グループ独自の取り組み】

- 隠蔽部の構造がすぐにわかるよう各工程ごとの管理写真を詳細に撮影し、施工店と設計事務所の双方が監理写真として保管する。 ○設計図書は詳細に記載し、将来の補修時に顧客が活用できるよう留意する。
- 匠の会ホームページ内に長期優良住宅の取りまとめ事務局を分かり易く明示する。
- グループ構成員の倒産時にも当該建物に経験豊富な工務店が代替保守管理できるように顧客に情報開示する。
- アフターサービス問い合わせ窓口の明確化、事務局への一本化を行う。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール (任意)	引き渡し後30年までの維持管理計画を策定実施する。	維持管理計画書を提出
住宅履歴情報の保存方法 (任意)	施工店および第三者機関JBN「いえもりかるて」を利用し履歴管理	補助金申請時に事務局が申込み対応

エ. グループの技術力の向上 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【未経験工務店の長期優良住宅導入支援・長期優良住宅施工が可能となる取り組み】

- 長期優良住宅説明会を年2回、未経験会員工務店、一般工務店を対象として、グループ構成員のうち、長期優良住宅の施工・設計経験がある工務店・設計事務所が定例勉強会で制度の概要・留意点について説明を行う。
- 構成員の知識力・技術力向上に資する研修会を隔月を目標に開催し、この構法による不具合事象やクレーム事例を共有する。
- 工務店担当者がエンドユーザーに建物内容を詳しく説明できるよう、わかりやすい説明用ファイルを準備して普及促進を図る。
- 静岡木造塾などの大工団体支援組織との協同イベントで参加者のすそ野を拡大する。
- 農商工連携の地域ネットワークにより、まず地域材ブランド化長期優良住宅の趣旨に賛同する施主を探し、未経験施工店に会への参画をアプローチする手法を模索している。

b.【グループで新しい技術等の導入・開発に関して行っている取り組み】

- 伐採時期による木材の耐腐朽性能の差違について今年度大学と共同で実験したい。(原木供給・製材)
- 顧客の信頼度向上の為、天然乾燥材と人工乾燥材の曲げ強度の差違を引き続き実験する。
- 次世代型HEMSを用いた家庭用3電池制御(太陽電池・蓄電池・燃料電池)などの近未来スマートハウス展示会(5月東京)にブース出展。異業種の交流を行い知見を得た。また今後も様々な展示会出展・勉強会参加を呼びかけ、会員の知識向上を図る。
- 微気候コントロール住宅として、ケイカル系構造用合板による壁体内調湿性能の飛躍的な向上。熱放射による不快感を防ぐアルミ熱反射膜の採用実験、屋根野地板下の空気の床下へのハンドリングによる快適な空間の実現などを平成25年度の実験課題としてゆきたい。
- 地域のWebラジオ発信を試みている。この番組中で新技術紹介を行う。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール (任意)	グループ会員持ち回りで建物現場にて、各社の取り組み見学イベントを行う。	匠の会SNSホームページ上で告知

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 浜松 匠んち	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県西部 主に天竜川・大井川流域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 天竜T.S.匠の会 天竜みさくぼ研究会	(結成年月) 平成20年4月8日
3. 平成24年度のグループ番号(必須)	0 - 0	注1
4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み		
オ. 地域産業の活性化(a, 必須)		
【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
<p>a. 地域型住宅「浜松 匠んち」では、以下に留意し地域材の選定を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主要構造材として、含水率、品質、性能、強度が明確に判断できる材を使用する事。 ○使用する地域材は主に静岡県産材証明制度による静岡県産材を使用する。 <p>【具体的な使用部位とその使用量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○使用する地域材として、主に材のコスト・品質・強度・納期を考慮して、普及拡大のため横架材のみ合法木材の使用を認める。 ○主要構造材の70%以上、羽柄材の70%以上、木床部の50%以上を天竜杉・ヒノキの地域産材を使用する。 		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材(柱・梁・桁・土台)、羽柄材(垂木・間柱)、床材は上記割合以上グループ指定の地域材を使用する。	構造材は住宅の木拾い表、静岡県産材証明書、(合法証明を含む)流通時の納入伝票を添付。
<p>b. 【使用する地域材の在庫量・価格情報の把握・グループ全体での需給量予測、これらを構成員で共有するための取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域内に施主向けの木材展示機能も備えた大型屋内保管施設があり、会員はいつでも多量の在庫から目視して材選定できる。 ○生産に1年かける(葉枯らし3ヶ月、屋外乾燥2カ月以上、屋内乾燥6か月以上)天然乾燥材であるため、消費計画量を大幅に上回る屋内乾燥在庫を常に確保しており、需要に応じて寸法を挽き割ることであらゆる需要に即応できる。 ○価格情報はグレード、寸法、仕上げにより大きく異なるが、構造材、羽柄材、下地材、造作材、建具材、家具材 に分けて、目安となる価格表が用意されている。 		
<p>c. 【通常時よりも積極的に地元の伝統的素材(畳・瓦・襖など)活用する取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「浜松 匠んち」モデル基本プラン(資料参照)に地域の伝統的素材の使用推奨を明文化する。 ○伊豆石を土間、囲炉裏、まきストーブ周りに使用 ○葛布(くずふ)を壁紙、襖紙、暖簾に多用している。 ○地元で生産される手漉き和紙「阿多古和紙」を天井壁紙や板襖に使用する。 ○浜松地域産のいぶし和瓦 栄四郎瓦の使用推奨 ○森町より産出された土を左官材料にミックスして壁土に使用する。 ○会の性格上、伝統的な和の意匠回帰を求める施工店が多く集まり、各社の施工事例の見学会を行い研鑽に努めている。 		
<p>d. 【地域の街並み・景観などのガイドライン・ルール等の内容に沿うために行っている取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○静岡県西部は城下町の街並み、旧東海道に点在する保存された宿場町の歴史的町並み、街道沿いの商家、町屋・農家・山間部に伝統的な民家が散見される古民家の多いエリアである。 それぞれの特性を踏まえたデザイン提案を各会員が行っている。 ○「浜松 匠んち」のモデル基本プランでは、街中に立つ小規模一戸建てを想定して、現代の町屋を提案した。 ○参加者有志が古民家鑑定の資格取得を行い地域の民家の理解に努める。 		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、街並みガイドライン等に関する共通ルール(任意)	匠の会のWeb上のSNS同報により、地域材情報の発信を行う	指定SNSへの参加強制
その他(任意)		
【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
<p>■補足 地域型住宅の地域材供給の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一部、施工グループの構成員においては すべて手刻みによる加工を行うため、地域材供給の流れの中では、製材・集成材・合板グループから直接購入を行う場合がある。 ○合法木材の一部においては、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合が多々ある。この為、製材・集成材・合板グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。 以下 図表 <p>■課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○当会の今年度の活動目標は、開発した地域材ブランド化住宅「匠んち」の取扱量増大とする。 各業種が連携して施主を探す戦略を考え、会員間で実践したい。 施工各社の初回接客を最重視し、顧客を本事業に誘導できるよう設計会員が施工各社の接客用営業商材を事前に作成する。原木供給・製材会員は良質原木の確保、加工品質向上に努め 施工会員は長期優良住宅の普及促進に努める。また、Webコンサルタントとの協働による新しい顧客探しの方策も模索する。 		

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

※) グループの取組に関する補足説明は、様式3-3の「その他」の欄に記載してください。